

Adobe® Creative Suite®ソリューションとMac OS X Lion 10.7の互換性について

アドビ システムズ社とアップル社は、Mac OS X Lion 10.7がインストールされたIntel®ベースのシステム上において、Adobe® Creative Suite® 5ならびにCreative Suite 5.5の各スイートエディションおよび単体製品が、最適なパフォーマンスとユーザーエクスペリエンスを実現できるレベルで動作することを確認するためのテストを密接な協力体制の下で進めてきました。さらに、それより前のバージョンのAdobe Photoshop® (CS3とCS4) についてもLion環境でのテストを実施し、発見された問題点を文書化し、アップル社と協力しながら、改善を図っていきます。

このテスト中に発見された問題点については[サポート文書](#)をご覧ください。

オペレーティングシステムが新しくなると、テストでは発見されなかった想定外の問題がさらに発生する可能性があります。何らかの問題点に遭遇された場合はアドビ システムズ社の[バグレポートフォーム](#)からレポートをお送りくださいますよう、お願いいたします。

FAQ

Q. Mac OS X Lion 10.7上でCS5、CS5.5、またはAdobe Acrobat®製品を使用した場合、大きな問題、バグ、または想定外のユーザーエクスペリエンスが発生することは判明していますか？

A. アドビ システムズ社のCS5、CS5.5、およびAdobe Acrobatソリューションについては、最高水準のパフォーマンス、品質、およびお客様から期待されるユーザーエクスペリエンスを達成するよう、アップル社と共に徹底したテストを実施してきました。このテストでは、いくつかの機能において想定されていなかったユーザーエクスペリエンスが発生することが判明しました。この主なものは以下のとおりです。

- Adobe Flash® Catalyst® CS5.5とAdobe Flash Builder™ 4.5ソフトウェアは全体としてMac OS X Lion 10.7に対応していますが、ユーザーエクスペリエンスを低下させる、または製品の使用に影響を及ぼす可能性のあるいくつかの問題が発見されました。これらの製品をご使用のお客様にはMac OS X Lion 10.7へのアップグレードは推奨されません。
- Flash Catalyst CS5とFlash Builder 4はMac OS X Lion 10.7には対応していません。アドビでは、これらの製品がMac OS X Lion 10.7に対応するためのアップデートの提供を行う予定はございません。これらのバージョンをご使用のお客様にはMac OS X Lion 10.7へのアップグレードは推奨されません。
- Adobe AcrobatとAdobe Reader®は現在、Mac OS X上でのApple Safariブラウザーの内外両方でのPDFドキュメント閲覧をサポートしています。2011年7月にMac OS X Lion 10.7と一緒に出荷され、また10.6用にも出荷されるSafari 5.1ブラウザーには、Adobe ReaderプラグインとAcrobatプラグインは対応していません。Adobe ReaderとAcrobatはMac OS X Lion 10.7と10.6では引き続きスタンドアローンのアプリケーションとして機能し、PDFドキュメントのレンダリングはブラウザー外で行われます。またSafari 5.1はネイティブでPDFドキュメントのレンダリングを行います。ただし、Safari 5.1内でのPDFドキュメントのレンダリングにいずれかのプラグインを必要とするLiveCycleとAcrobatのワークフローでは、Adobe ReaderとAcrobatプラグインは動作しません。フォーム、デジタル署名、ポートフォリオ、ガイド、3D、拡張機能が有効なPDF、およびRights Managementなどを活用するAcrobatのお客様、およびSafariブラウザー内でPDFのレンダリングを行うためにAcrobatプラ

ゲインを必要とするお客様には、引き続き Safari 5.0.x と Mac OS X 10.6 を使用されることをお勧めします。この問題については引き続き調査を進め、[サポート文書](#)にて最新の情報をお伝えします。Adobe Reader と Acrobat は世界中の個人ならびに企業のお客様にとって不可欠な技術となっており、これらの製品が引き続き機能することはアドビにとってもお客様にとっても極めて重要なことであると考えております。

- Adobe Drive 2 と 2.1 では、Adobe Drive が Lion 上で DAM サーバーに接続した場合、マウントしたドライブ上のフォルダとファイルの表示に問題が発生します。この問題を解決するため、現在 Adobe Drive 製品開発チームがアップデートを作成中です。このアップデートがリリースされるまで、Adobe Drive と Version Cue® Server をご利用のお客様は Mac OS X Lion 10.7 にアップグレードしないことをお勧めします。

Q. Adobe Creative Suite 5 または CS5.5 のアプリケーションのうち、Mac OS X Lion 10.7 での動作のためアップデートが必要なものはありますか？

A. 現時点では CS5 と CS5.5 のアプリケーションのうち Mac OS X Lion 10.7 に対応するためアップデートが必要なものはありません。ただし Adobe Flash® Player ランタイムについては最新バージョン（バージョン 10.3）の[ダウンロード](#)をすべてのユーザーに推奨しています。

既に判明している問題および[アップデート関連の情報](#)をご確認いただくことをお勧めします。

Q. Flash Builder 4.5 と Flash Catalyst CS5.5 について、Mac OS X Lion 10.7 との互換性を改善するためのアップデートはありますか？

A. Flash Builder と Flash Catalyst は、多くのサードパーティからの基盤技術に依存した製品であり、これらの技術が Mac OS X Lion 10.7 に完全には対応していません。これらの基盤技術がそれぞれ Mac OS X Lion 10.7 について認証された段階で、アドビ システムズ社の製品についてもさらにテストを行い、必要に応じて互換性のためのアップデートをリリースする予定です。

Q. Flash Catalyst CS5 と Flash Builder 4 は Mac OS X Lion 10.7 に対応していますか？

A. いいえ。Flash Catalyst CS5 と Flash Builder 4 は Mac OS X Lion 10.7 に対応していません。Mac OS X Lion 10.7 でこれらの製品を使用するためのアップデートを行う予定はありません。これらのバージョンをご利用のお客様には Mac OS X Lion 10.7 にアップグレードしないことをお勧めします。

Q. アップル社が最近実施した Java™ と Mac OS X Lion 10.7 への変更に伴い、何らかの問題点は判明していますか？

A. アドビのアプリケーションの多くは、Oracle Java Runtime Environment (JRE) に依存した機能を持っています。アップル社は最近になって、Mac OS に Java を組み込む方法を変更し、Mac OS X Lion 10.7 では Java はプリインストールされず、ユーザーが選択することによりインストールされるオプションとなっています。

アドビの現在のインストーラーとアプリケーションは、アップル社による上記の変更以前に構築されたものであり、したがって Java がインストールされていることが前提となっています。アドビとアップル社は共同で、Java を OS と同時にインストールできるよう、あるいは後にオプションとして、アドビのアプリケーションをインストールする前に、Java もインストールできるようにしました。

Q. アップル社がRosettaとPowerPC® (PPC) をサポートしなくなったことは、Creative Suiteのユーザーにどのような影響を及ぼしますか？

A. Mac OS X Lion 10.7ではIntel®プロセッサを搭載したMac上でPPCコードを実行するため必要なRosettaがサポートされなくなりました。Creative Suite 2ソフトウェアは、MacのPowerPCハードウェア上で実行するように作成されているため、Mac OS X Lion 10.7では実行できなくなります。またPPCのサポートを必要とする古いプラグインやプリンター、スキャナー、およびその他の周辺機器用ドライバーについても、最新のCreative Suite製品であってもRosettaがない環境では機能しません。

Q. 現在使用中のバージョンのCreative Suiteに多数のプラグインを使用しています。これらのプラグインはMac OS X Lion 10.7上で使用するCreative Suiteに対応しますか？

A. お客様にはMac OS X Lion 10.7にアップグレードする前にプラグインのベンダーに連絡を取り、プラグインの互換性を確認いただくことをお勧めします。サードパーティ製製品については製造元に対処法をお尋ねください。

Q. アドビはMac OS X Lion 10.7上で使用するCS5とCS5.5製品についてテクニカルサポートを提供する予定ですか？

A. アドビは、アドビ標準のカスタマーサポートポリシーに基づきMac OS X Lion 10.7上でCreative Suiteをご利用のお客様にサポートを提供します。Mac OS X Lion 10.7に関する最新情報は[サポート文書](#)をご覧ください。無償および有償サポートプログラムの詳細についてはアドビシステムズ社の[サポートページ](#)をご覧ください。

Q. ボリュームライセンスを利用しています。CS5.5製品のアップデートはどのように入手することができますか？

A. アドビではお客様の所属する企業・団体のソフトウェアアップデート管理ガイドラインに従うことをお勧めしています。ソフトウェアのアップデートに関する会社のポリシーについては、お客様の所属する企業・団体のアドビのライセンスを管理するITスタッフにお尋ねください。ボリュームライセンスのお客様向けには、ITスタッフを対象とした、CS5.5アップデートの[サイレントインストール方法](#)に関する情報が用意されています。個人ユーザーの場合は、製品内にあるAdobe Updaterを使用（ヘルプ>アップデートを選択）して個々のシステムのアップデートをダウンロードおよびインストールしてください。

Q. 体験版版のCS5.5スイート製品と単体製品はMac OS X Lion 10.7に対応していますか？

A. はい。製品版のCS5.5製品がMac OS X Lion 10.7に対応していればその体験版も対応しています。この資料に記載されている既知の問題は体験版にも適用されます。